学校だより

伊豆市立熊坂小学校

６月号

令和４年度　学校教育目標「気づき　考え　やり抜く子」
重点目標「すすんでやります　心をこめて」
合い言葉「明るいあいさつ　きれいな学校」
学校経営目標「すべての子が輝く楽しい学校づくり～子どもが主役の学校～」

ＥＱ(Emotional Intelligence Quotient)の大切さ ～仕事や人間関係において感情をうまく管理し、利用する能力～

ダニエル・ゴールマン(アメリカの心理研究家・作家)は、「社会に出て活躍するのに必要な能力はＩＱ（知能指数）が２割、ＥＱ（心の知能指数）が８割である。」と話しています。さらに、「ＩＱに頼るよりも、ＥＱをしっかり教えないと将来たいへんなことになる。」と呼びかけ、荒れる子どもたちに接して、「こころの教育」の重要性を痛感している大人の間に一筋の光を与えました。

ＥＱ（心の知能指数）とは、

①「自分自身を動機付け、挫折してもしぶとく頑張れる能力」
②「衝動をコントロールし、快楽を我慢できる能力」
③「自分の気もちを上手に整え、感情の乱れに思考力を阻害されない能力」
④「他人に共感でき、希望を維持できる能力」

と言われています。これらの能力であるＥＱが、ＩＱと同等、あるいはそれ以上に人生を生きる間に生じてくる個人格差を生み出している。しかも、ＩＱについては経験や教育の力で大きく変えることは不可能だという説がありますが、ＥＱについては重要な部分は子どものうちに教えれば向上することが可能であると言われています。

教育にはどのような力があるのでしょうか。それは、できないことをできるようにする、知らないことを知るようにするのではなく、人として祖先から受け継いできた遺伝子から、社会の中で他と共生し、他に貢献できる力を備えていくことだと考えます。《藤森　平司　氏の講演より抜粋》

最近はさまざまな物や場所で活用されているＡＩ（人工知能）。研究者によると、この先 20 年でＡＩによって自動化され、現在の 50%の人が職を失うとの予想がされています。しかし、ＡＩにとって難しいものの一つに、『**行間を読む**（文章には直接表現されていない筆者の真意をくみとる）』ことが挙げられます。言い換えれば、『**相手の気もちを考える**』『**相手を思いやる**』という人の能力には、ＡＩはまだ追いつけない現状にあります。ＩＱではＡＩに負けている部分もありますが、ＡＩを開発しているのはＥＱ（心の知能指数）をもった人間です。今後、ＡＩによってどのように社会が変化しても、こころのつながりで社会を形成できる人、的確な判断のもとに行動できる人がいる限りは、社会は間違った方向に進むことはないと考えますので、子どものうちからＥＱを育てていくことを学校でも大切にしていきたいです。

運動会への参観、競技への参加、応援、片付けの協力…ありがとうございました

天候にも恵まれ、今年度も無事に運動会が開催できました。リーダーである６年生を中心に、練習期間も短い中、みんな一生懸命になって準備や競技、係の活動、片付けまで活動する姿には心を打たれました。たくさんの保護者や地域の方々にご声援をいただき、子どもたちもきっと励みになったと思います。また、渡邉光隆会長の呼びかけにより、本部役員を中心にたくさんの方に片づけをお手伝いいただき、本子職員一同ともたいへん助かり、感謝しております。子どもたちだけでなく、保護者、地域の方々のすばらしさを感じた一日となりました。

地域とともにある学校～コミュニティスクールの取組み～

もち米田植え体験 伊豆熊坂小

伊豆市の熊坂小5年生9人が7日、学区内の田んぼでもち米の田植えを体験した。地域づくり協議会のメンバーから4、5本を、鉛筆を持って植えて…

田植えに挑戦する児童＝伊豆市

6月8日 静岡新聞掲載

＜5年生　田植え　6月7日＞

５月１０日にまいた籾が無事に苗となり、去る６月７日に田植えを行いました。当日はお忙しい中、全員で８人の地域の方にお世話になりました。「苗は４～５本ずつ、鉛筆を持つように根の方をつまんで」「２～３ｃｍほど挿したら、周りの土を寄せて」など、基本的な植え方を教えていただいた後、さっそく田んぼの中へ。はじめのうちはなかなか真っ直ぐに植えられなかったり、泥に足を取られて思わず転びそうになったりと、悪戦苦闘の子どもたちでしたが、苗の束が終わる頃には、すっかり手つきも上達し、地域の皆様にも「まっすぐに植えられて上等、上等」と、ほめていただくまでになりました。

これから１０月の稲刈りまで、まだまだ世話は続きます。稲の生長とともに、子どもたちの学習も深まっていくことと思います。地域の皆様には、特に休日や不測の事態が生じたときなど、学校の手が及びにくいときにもお世話になることと思いますが、子どもたちのためにどうぞよろしくお願いいたします。

＜1･2年生　さつまいもつるさし　6月3日＞

地域の皆さんが５月３１日に畝を作ってくださった畑に、さつまいものつるさしを行いました。今年度も１・２年生と一緒に、熊坂こども園の子どもたちとも交流しながらつるさしをしました。

子どもたちは、まず始めに畑の先生からさし方等を教わり、１本ずつ丁寧に植えていきました。１年生はこども園の園児たちに話しかけながら、２年生も自分のことだけでなく、小さい子たちの様子も心配しながら活動することができました。「１本のつるから、何個、おいもがとれるかな」「みんなで芋掘りをして、焼き芋にして食べたいな」等と話しながら、楽しく活動する姿が見られました。学校では、１・２年生だけでなく様々な学年が植物を育てる活動をします。その際、子どもたちだけでなく、わたしたち教員にも育て方を教えていただいたり、教員に代わって畑の手入れをしていただいたりと、たいへん助かっております。これからも地域の方と共に学んでいくことができるこの環境を大切にしていきたいと思います。

＜熊小参与の会･地区防災会議　6月10日＞

６月１０日に、令和４年度熊小参与の会（講演会）と地区防災会議を開催しました。令和３年度の後援会長を務めてくださった宮崎　敬三様に代わって、令和４年度は菅尾　実様に後援会長をお願いすることとなり、承認をいただきました。また、「各区１戸あたり２００円」の後援会費徴収についても承認をいただきましたので、合わせて御報告させていただきます。いただいた後援会費につきましては、今年度も子どもたちの諸活動のために運用させていただきます。地区防災会議では、市役所の担当の方を交えて各区の現状や要望について話し合いがされました。ありがとうございました。

＜７月の主な学校行事＞

７月	１日（金）	父母と先生の会運営委員会 ４年生校外学習（※弁当）		９日（土）	自転車大会県大会（６年生４名出場）
	２日（土）	資源回収（各地区ゴミ収集所）		１１日（月）～１５日（金）	保護者面談
				１５日（金）	５６年校外学習（※弁当）
	６日（水）	６年生薬学講座 地区児童会・集団下校		１８日（月）	海の日
				２２日（金）	終業式１１：３０下校
	７日（木）	４年生生活習慣病予防教室		８月２５日（木）	始業式１１：３０下校